

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター

第177号 2019年2月15日 だより



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



*** 早春のきざし ***



久しぶりに雨が降ったあとの暖かい日ざしを受けて ウメの花が咲き始めました。

虫たちも蜜を求めて花の周りを飛び回っていました。



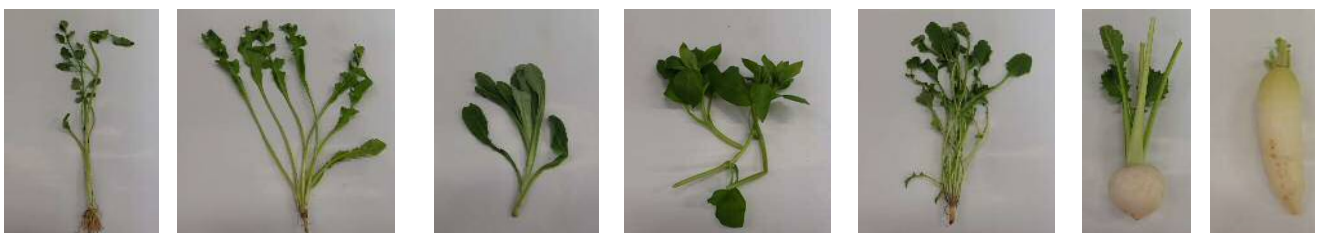
右の写真はウメノキゴケの仲間です。沼の周りの木にたくさん見られます。これは地衣類と言って 藻類と菌類でできた生物です。地衣類は雨水を吸って成長するため、排気ガスなどで空気が汚れて雨水が汚れるとあまり育ちません。みなさんもいろいろな地衣類をさがしてみませんか。見つければ、そこは空気がきれいな場所だということです。

菜の花畑情報 寒さと少雨のせいか、葉が枯れかけていましたが、最近になって少し息を吹き返したようです。春にはきれいに咲きそろってくれるでしょうか。



知っていますか？春の七草

古く中国より伝わり、春の七草を使って作る粥は、1年の無病息災・招福を祈願する風習として食べられています。



写真：左から順に、セリ・ナズナ（ペンペン草）・ゴギョウ（ハハコグサ）・ハコベラ（ハコベ）・ホトケノザ（コオニタビラコ）・スズナ（カブ）・スズシロ（ダイコン）
（「七草がゆセット」から）

…冬ならではの自然観察を楽しみました…

野鳥観察会 1月20日(日)



この冬は例年と比べて水鳥も山野の小鳥も少ないです。大型台風の影響やエサのありかなど様々な要因が考えられるようです。講師からお話を聞いた後で行った野外観察ではマガモ、コガモ、オナガガモ、カイツブリ、アオサギなどの野鳥を確認することができました。

(講師：北川捷康さん)

冬の昆虫観察会 2月3日(日)

スギやヒノキの幹に巻いておいた「わらまき」をはずすと、小さなクモやカメムシなどの仲間が越冬しているのが見つかりました。子どもたちは講師から種名を教わるとすぐに覚えて、体長が5ミリにも満たないような虫の種類を見分けては夢中になって虫を数えていました。

(講師：井上智雄さん)



自然とのふれ合いを

※参加は無料です
申し込みはビジターセンターへ

いきもの研究発表会

- * 日程 3月24日(日) 9:30~11:30
- * 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター視聴覚室
- * 対象 一般(小学生以下は保護者同伴で)
- * 内容 桶ヶ谷沼のトンボや植物などを研究・調査している学校や研究者による研究発表を行います

ベッコウトンボ調査会

- * 日程 4月21日(日)と4月29日(月・祝日)
9:30~11:30(受付9:00~)
- * 場所 桶ヶ谷沼周辺
- * 対象 一般(小学生以下は保護者同伴で)
- * 内容 トンボの見分け方やベッコウトンボの説明を受けたあと、桶ヶ谷沼の周辺でベッコウトンボの個体数調査をします
- * 服装 帽子、野外活動ができる服装
- * 持ち物 水筒、メモ用紙など



※ 昨年までの調査会は4/29と5/3に行っていましたが、今年は開催日が早まりますのでご注意ください。みなさんのご参加をお待ちしています。